

機器接続マニュアル



機器接続マニュアルに関する注意事項

本書を正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず「マニュアルPDFをダウンロードする前に」をお読みいただき、「はじめに(商標権などについて、対応機種一覧、マニュアルの読み方、表記のルール)」マニュアルをダウンロードしてください。ダウンロードされたマニュアルは、必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

付録

FATEK

付 .1

連続アドレスの最大デバイス数

連続アドレスの読み出し時の最大データ数を各PLCごとに示します。ブロック転送を利用される場合に、ご参照ください。



- ・以下の方法でデバイスを指定すると、デバイスの読み出しの回数が増えるため、データ通信速度が低下します。
 - ・連続アドレス最大データ数の範囲を超えている場合
 - ・アドレスを分割して指定している場合
 - ・デバイスの種類が異なる場合
- データ通信を高速に行うには、画面^{*1}単位でデバイスが連続になるようにタグのレイアウト設計を行ってください。

■ PLC

1:1 接続

<Facon FB 20MC (CPU 直結)>

デバイス	連続アドレス 最大データ数
X (入力ポイント)	
Y (出力リレー)	
M (内部リレー)	
SM (特殊リレー)	1 ワード
S (ステップリレー)	
T (タイマレジスタ)	
C (カウンタレジスタ)	
WX (入力ポイント)	
WY (出力リレー)	
WM (内部リレー)	
WSM (特殊リレー)	
WS (ステップリレー)	
TMR (タイマレジスタ)	
CTR (カウンタレジスタ)	32 ワード
HR (データレジスタ)	
IR (入力レジスタ)	
OR (出力レジスタ)	
HSC (HSCレジスタ)	
RTC (カレンダーレジスタ)	
SR (特殊レジスタ)	
ROR (読み込み専用レジスタ)	

付.2 デバイスコードとアドレスコード

デバイスコードとアドレスコードは、EタグまたはKタグの間接アドレス指定時に使用します。
EタグまたはKタグで指定したワードアドレスに、表示するデータのワードアドレスをコード
化して格納します。(コードの格納は、PLC 側またはTタグ、Kタグなどで行います)

■ PLC

1:1 接続

<Facon FB 20MC (CPU 直結)>

	デバイス	ワード アドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ビット デバイス	入力ポイント	WX000 ~	0400	ワードアドレス ÷ 16
	出力リレー	WY000 ~	0800	ワードアドレス ÷ 16
	内部リレー	WM0000 ~	1000	ワードアドレス ÷ 16
	特殊リレー	WSM1912 ~	2000	ワードアドレス ÷ 16
	ステップリレー	WS000 ~	4200	ワードアドレス ÷ 16
ワード デバイス	タイマレジスタ	TMR000 ~	4400	ワードアドレス
	カウンタレジスタ	CTR000 ~	4800	ワードアドレス
	データレジスタ	HR0000 ~	0000	ワードアドレス
	入力レジスタ	IR3840 ~	5000	ワードアドレス
	出力レジスタ	OR3904 ~	6000	ワードアドレス
	HSCレジスタ	HSC4096 ~	0600	ワードアドレス
	カレンダーレジスタ	RTC4128 ~	0C00	ワードアドレス
	特殊レジスタ	SR4136 ~	1800	ワードアドレス
	読み込み専用レジスタ	ROR5000 ~	3000	ワードアドレス
	LSエリア	LS0000 ~	4000	ワードアドレス